

島松水泳プールの現状について

1. 市民プールの実施状況について（別紙資料1参照）

市内8か所にある市民プールは、令和3年度に報告いたしました「市民プールの統廃合における考え方」において、「柏水泳プール」、「東恵庭水泳プール」、「恵み野水泳プール」の3つの市民プールについて廃止を検討するため休止し、残りの5か所の市民プールについては今後も維持管理していくとした考え方にに基づき、コロナ禍の休止期間を経て令和4年度より水泳授業を再開し、本年度は一般開放も実施いたしました。

なお、休止している3つのプールの児童は、民間施設にて水泳授業を実施しております。

2. 島松水泳プールの令和5年度実施状況について（別紙資料2参照）

島松水泳プールは、今年度の開設に向けて5月に指定管理者が準備を始めたところ、次の2点について問題が判明しました。（いずれも前年のプール終了時には未確認）

- (1) 上屋鉄骨部分において、錆による腐食が原因と思われる塗装膜が剥がれ大量にプール槽に落下しており、利用者が怪我をする危険性がある。
- (2) プール槽に水を送っている給水管から異音がある。 ⇨ 調査の結果、漏水が発生している。

プール授業が間近に控えた中でしたが、上記の問題を解決しなければ、島松水泳プールを開設することは出来なかったことから、緊急対応策として給水管改修工事を実施すると共に上屋鉄骨の塗装剥がれの落下を防ぐためのシートを上屋鉄骨の全面に設置する修繕工事を実施し、プール授業に間に合うよう開設いたしました。

3. 今後の島松水泳プールの維持管理について

島松水泳プールは上屋鉄骨部分の腐食を中心に、当初の想定を大きく上回るスピードで老朽化が進行していることが判明したため、現在継続して調査中ではありますが、少なくとも上屋鉄骨部分については、倒壊の危険性も疑われることから何らかの形で対策を図る必要があります。

このため、「市民プールの統廃合における考え方」を基本としながらも、島松水泳プール利用者の安全確保を最優先するため、令和6年度より島松水泳プールの使用一時休止及び建替えを視野に入れた改修の検討を早急に行って参ります。